

高知市

No.149

【編集発行】

社会福祉法人
 高知市社会福祉協議会
 高知市塩田町18番10号
 TEL(088)823-9515
 FAX(088)823-8059
 E-mail:shakyo@kochi-csw.or.jp
 URL:http://www.kochi-csw.or.jp/
 平成27年8月発行



社協だより



これまで年3回発行だった「社協だより」は、今回の8月発行分を含め年4回発行することになりました。
 これからも皆様にたくさんのお情報をお届けしていきます！



高知市社会福祉協議会「こいのぼり課」では、指定就労継続支援B型事業所「きずな」を運営しており、障害のある方とともにさまざまな作業を行っています。利用者の皆さんが手にしているのは、「きずな」で製作している「ほおっこちゃんストラップ」。

小・中・高等学校で高知市社会福祉協議会が実施している「これあい体験学習」などに参加した児童・生徒にお渡ししています。



--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--



平成26年度事業報告

地域住民主体の新たな支え合いの仕組みの構築が求められる中、地域福祉の推進を使命とする社会福祉協議会として、だれもが安心して暮らせる地域社会の実現に向けた福祉活動に取り組みました。

重点項目

地域福祉活動推進計画を柱とした地域福祉活動の推進

福祉委員制度の導入、あんしんキットの普及などに加え、高知市地区社会福祉協議会連合会を設立し、お互いさまの住民意識づくりと地域福祉の推進に努めました。

- 「ほおっちょけんバッジ」の普及(3,432個)
- ボランティア活動に関心のある方の「気づばりさん」登録促進(136名)
- サロン活動の開始と継続の支援実施
- 地区社会福祉協議会への助成(4,500,368円)
- 地域福祉コーディネーターによる地域支え合い会議の開催支援
- 災害時ボランティアセンター立上げに関する研修会の活発化
- こうち笑顔マイレージの普及(ボランティア活動登録者数210名)
(健康づくり活動登録者数4,066名)
- 小・中・高校生を対象とした車椅子等の体験学習



権利擁護機能・総合相談支援機能の確立

相談支援事業等を一体的に展開し、多くの問題を抱える相談者に寄り添う相談支援を行いました。

- 成年後見サポートセンター事業
 - ・成年後見制度普及のための出前講座の実施
 - ・市民後見人養成講座の実施(全講座受講修了者数34名)
 - ・法人成年後見の受任(8件)
 - ・日常生活自立支援事業の実施
- 生活福祉資金貸付事業の実施(80件54,249,000円)
- 障害者相談支援事業を実施
- 生活困窮者への支援



在宅福祉サービス・障害サービス等の経営基盤強化

福祉・介護サービスを担う人材の確保と育成に努め、質の高いサービスの提供を行うとともに、組織の役割を踏まえた地域貢献事業に取り組みました。

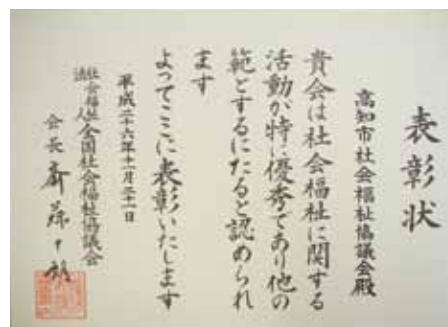
- 居宅介護支援事業の実施
- デイサービス事業の実施
- ホームヘルパー派遣事業の実施
- 外出支援サービス事業の実施
- 指定就労継続支援B型事業所「きずな」の運営
- 障がい者を対象とした各種講座の開催



社協運営、経営基盤の強化

組織の拡大に伴い、効果的かつ効率的な事業の検証や、職員による研修体系の確立等に取り組みました。

- 職員が自ら研修計画を立てる「自己啓発カード」の作成
- 指定管理施設の管理運営
- 広報誌の発行
- 名士チャリティ色紙展示即売会収益金を小規模作業所へ助成(8事業所1,225,000円)
- 車いすの貸し出し
- 市社協の取組が評価され、全国社会福祉協議会会長表彰受賞



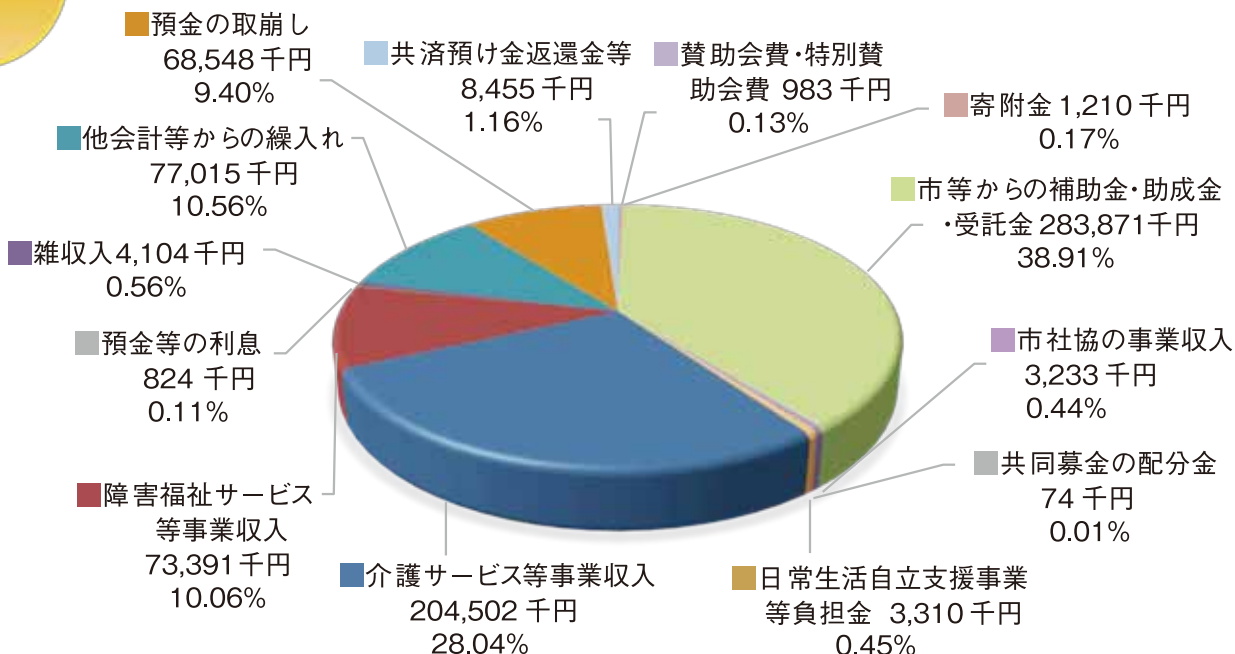
平成26年度収入支出決算報告

高知市社会福祉協議会の平成26年度収入支出決算は、以下のとおりです。

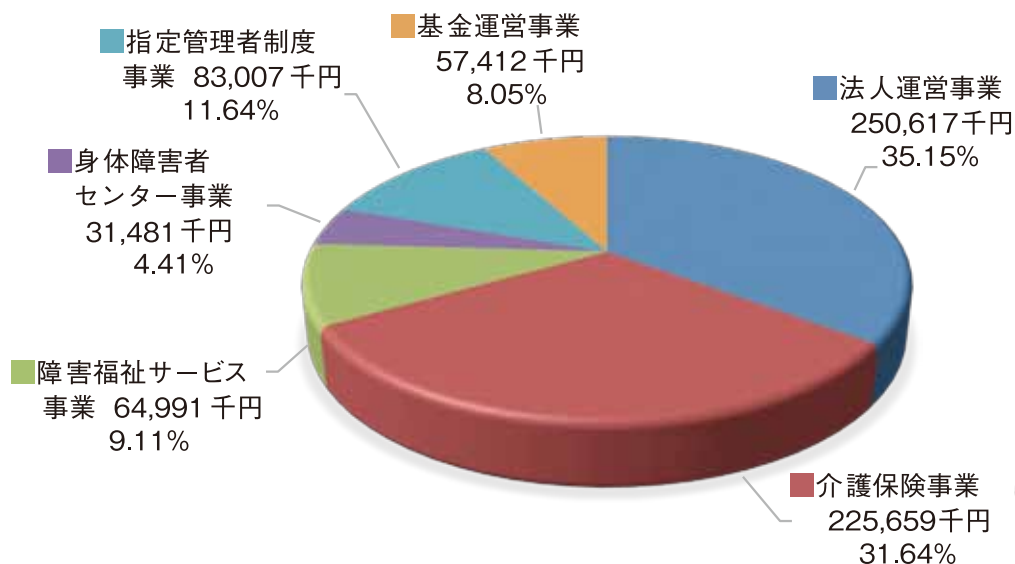


一般会計

収入総額 729,520千円



支出総額 713,167千円



特別会計

指定就労継続支援B型事業所きずな事業

- 収入総額……………28,503千円
- 支出総額……………41,111千円

なお、決算及び事業報告の詳細につきましては、高知市社会福祉協議会のホームページ(<http://www.kochi-csw.or.jp/>)をご覧ください。

社協紹介
コーナー

「しごとづくり課」ってどんなところ？



平成27年4月から、高知市社会福祉協議会では「しごとづくり課」という部署を新設しました。今回は「しごとづくり課」での取組みをご紹介します。

「しごとづくり課」をのぞいてみると・・・

旭町の高知市障害者福祉センターに事務所を置く「しごとづくり課」。その中にある指定就労継続支援B型事業所「きずな」では、約20名の利用者が職員と共に、ティッシュペーパーの袋詰めや名刺の印刷の作業を行っています。



職員に「しごとづくり課」のことを伺いました



矢野 守 主事

「しごとづくり課」は、障害のある方を中心とした就労支援を主に行っています。

今後は「きずな」利用者の工賃増額に向けて、野菜づくりやしいたけ栽培、オリジナルポロシャツ及び名刺の作製・販売などの新事業を行う予定です。特に野菜づくりは、「きずな」利用者だけではなく、今後は高齢者やボランティアの力も借りながら、生活困窮者が就労に向かうための中間的就労の場となるような事業展開を考えています。

「しごとづくり課」の名前には、さまざまな事情で一般就労が難しい方に仕事の場を作り、一般就労に結び付ける、という思いが込められています。



シイタケ畑



「しごとづくり課」では名刺の作製事業を行っています。高知市内へは配達も承りますので、ぜひお気軽にご注文ください。

★表面白黒印刷のみ(100枚)

	基本料金	800円
☆表面カラー印刷	追加料金	+100円
☆表面写真印刷	追加料金	+100円
☆裏面印刷	追加料金	+100円



これからも「しごとづくり課」をよろしくお願いします！

この記事のお問い合わせ先：しごとづくり課（高知市障害者福祉センター1階）
TEL&FAX:088-873-7790



社協の活動報告

認知症を優しく見守るサポーター誕生

認知症のことを正しく理解するための講習を受け、本人や家族を優しく応援するひとを認知症サポーターと呼びます。高知市内では町内会や企業などで講習会が開かれ、年間約1,000人の認知症サポーターが誕生しています。高知市社会福祉協議会では、7月に企業向けの認知症サポーター養成講座を開催しましたので、その様子をご紹介します。



●高齢者の理解

高齢者は情報を入手するための視覚や聴覚機能が低下してくることを体験。

●認知症の理解

認知症とは、脳の病気によって起こる症状の一つであり、記憶力、記憶力が低下します。また、そのことによって行動がうまくできなくなり、心理的に落ち込むことがあります。この場合、一番不安なのは本人です。

●サポーターにできること

特別に何かしなければならぬということはありません。認知症を正しく理解し、認知症の人や、その人を取り巻く家族の良き理解者であることが重要です。



※高知市社会福祉協議会では、認知症サポーター養成講座や成年後見制度等の出前講座も行っておりますので、ぜひお問い合わせください。
(お問い合わせ先) 地域協働課 TEL:088-856-5539

「障害のある人の運転教室」開催！

助手席に座った教官の説明を受けながら、シートベルトを締め期待と緊張の入り混じった表情でハンドルを握る参加者。「さあ、コースへ出ましょう」と促され、慎重なアクセル操作のもと、ゆっくりと発車していく教習車。いの町にある高知県運転免許センターで、年1回行われる「障害のある人の運転教室」の一場面です。

「障害のある人の運転教室」には、18歳以上の肢体に障害のある方で運転免許取得予定の人や運転を再開したい人を対象として、安全運転に関する講義、各種助成制度に関する説明、運転適正検査、運転補助装置を付けた車両での運転等のメニューがあります。平成27年度は7月11日(土)に開催し、6名の参加がありました。

参加者からは、「久しぶりの運転で緊張したけど、楽しかった」「病気で運転が出来なくなっていたが、様々な装置や運転開始に向けての助成制度について知ることができ、運転再開に前向きになれそうです」等の声がありました。

※この記事に関するお問い合わせは、「障害者福祉センター」へTEL:088-873-7717



主催：高知市社会福祉協議会 障害者福祉センター
共催：高知県警察本部交通課 運転免許センター
協力：一般社団法人 高知県交通安全協会
株式会社 ケーディーエス 高知県自動車学校
医療法人 松田会 近森オルソリハビリテーション病院

デイサービスのお昼ごはん試食会

おいしかったよ！



試食会の様子

あじさい会館デイサービスでは、7月9日(木)に「デイのお昼ごはん試食会」を開催しました。昨年に続き2回目となりますが、当日はご家族をはじめ地域の民生委員さん、ケアマネージャーさんなどにもご案内し、9名にご参加いただきました。

デイの利用者と同じメニューを試食し、食事内容や軟らかさ・味付けなどデイでの工夫を知っていただくことやご自宅での調理の参考にしていただき、食後はデイで提供しているコーヒーや紅茶・生姜湯などを飲みながら、食事内容についてのアンケート記入。またご家族同士で介護の情報交換や自宅での様子をそれぞれがお話されるなど、和やかな時間を過ごすことができました。

参加者からは「こんな催しがあればまた声をかけてください」との声がありました。

ご家族の集まる機会として、「家族・介護者の集い」とともに継続していきたいと思っております。



※この記事に関するお問い合わせは、「春野あじさい会館」へTEL:088-894-3572



8.16「ふれあい」に遊びに来ませんか？

第1回

ふれあい 夏祭り

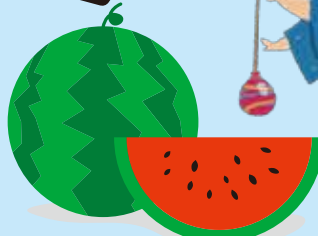
デイサービスセンター

塩田町の保健福祉センター内
デイサービスセンターふれあいでは、「第1回ふれあい夏祭り」を開催いたします。これは、【地域に開かれたデイサービスセンター】を目指し、例年デイサービス内で行われていた夏祭りを、広く施設を開放し、地域の皆様方と共に楽しい夏のひと時を過ごそうとの思いから計画いたしました。

今回初めての夏祭りを一緒に盛り上げていただきたく、地域の民生委員さんや福祉委員さん及び近隣の商店をはじめ、福祉団体にもご協力いただきました。

会場内にはゆっくり休んでいただける飲食スペースやふくし相談コーナー、身体の不自由な方には車椅子の貸出しもいたします。

お子様から、おじいちゃん、おばあちゃん皆さんで楽しんで頂けるお祭りです。ぜひ、お誘い合わせのうえお越し下さい。



日時：平成27年8月16日(日曜日) 午前11時から午後3時まで
場所：高知市保健福祉センター(高知市塩田町18-10)

出店コーナー

塩田町「割烹須藤」様のお寿司、昭和町「笑味や」様のから揚げとそうめん、和泉町「さわやか高知」様の梅ジュース、北本町「ふわふわパン工房奏」様の菓子パンなど。

社協からは就労継続支援B型事業所「きずな」の枝豆や焼きそば、綿菓子、「ふれあい」からは特製たこ焼きなど、その他にも盛りだくさんの出店を予定しています。

地域の方々や社協職員出品のバザーや、ヨーヨー釣り、お子様にはパルーンアートのプレゼントもありますよ♡♡♡

ふれあい夏祭りに関するお問い合わせは、

「デイサービスセンターふれあい」 TEL：088-823-9511



高知市社会福祉協議会の会員募集

高知市社協では、地域福祉活動を推進するために、社協活動にご賛同いただく会員を広く募集しています。賛助会員としてより一層応援してくださいませよう心からお願い申し上げます。

- 賛助会員 (高知市内の福祉施設、団体、個人等でご入会いただける方)
会費一口あたり 年額 500円
- 特別賛助会員 (会社、事業所等でご入会いただける方)
会費一口あたり 年額 1,000円

社会福祉活動は、皆様の善意に支えられています。
内祝・香典返しなど、ご寄付は高知市社協へお願いします。

また、各地区の民生委員児童委員協議会の皆様に、多くの物品を寄付していただきました。誠にありがとうございました。

- 松村 孝子 様
- 高知市地域保健課 様
- 秦地区社会福祉協議会 様
- 特別養護老人ホームうららか春陽荘 様

物品寄付

ありがとうございます
ご寄付のご紹介

平成27年5月以降